物流道路等に関するアンケート
調査報告書

令和7年9月

白河商工会議所 運輸交通業部会

調査概要

調査目的

白河市内の道路使用状況と問題点を把握し、効果的な道路整備と改良の方向性を明確にするための情報収集

調査対象

運輸交通業部会員28社

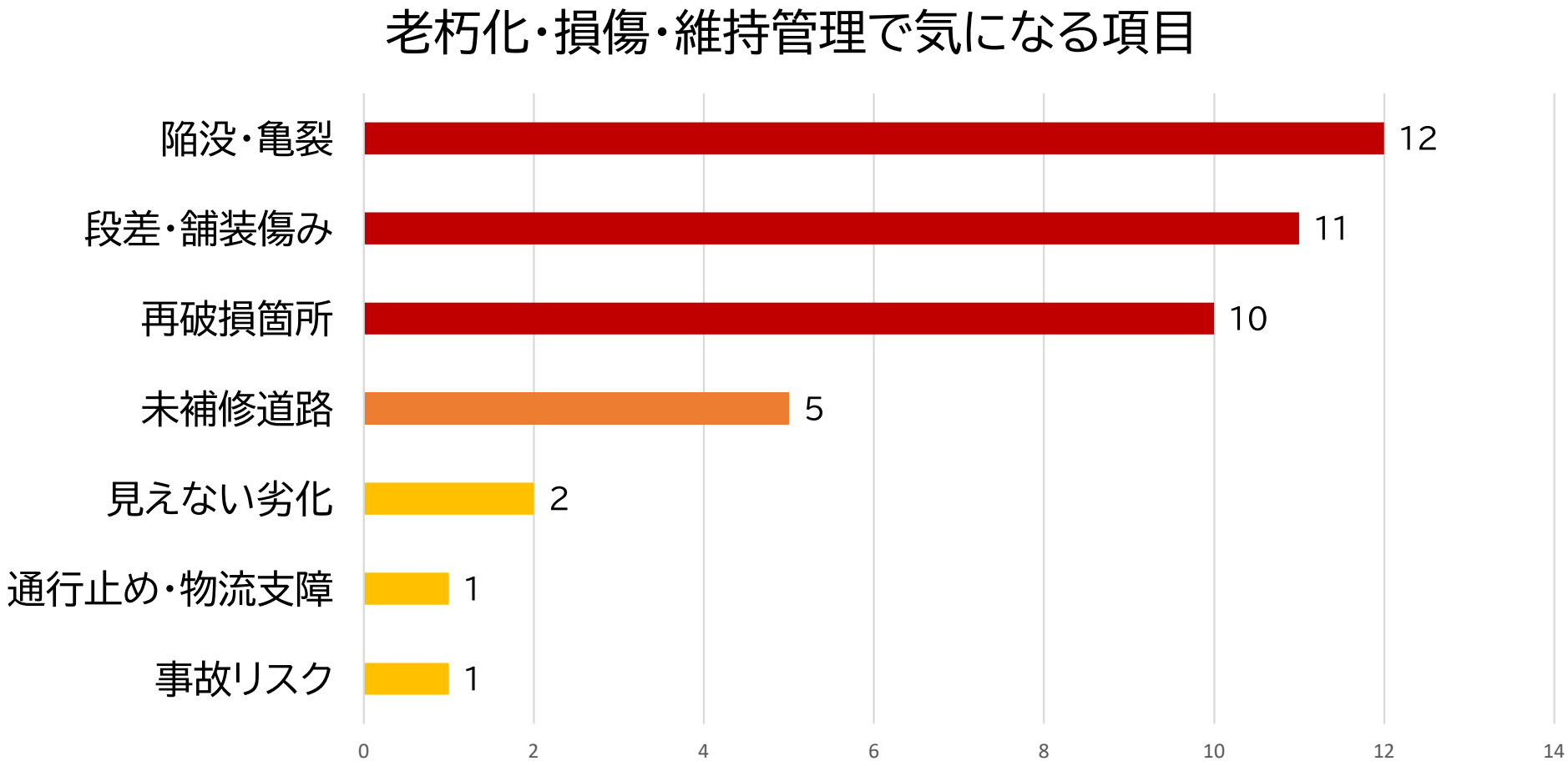
調査期間

令和7年8月6日(水)～8月29日(金)

回答数

回答数:16件(回答率54%)

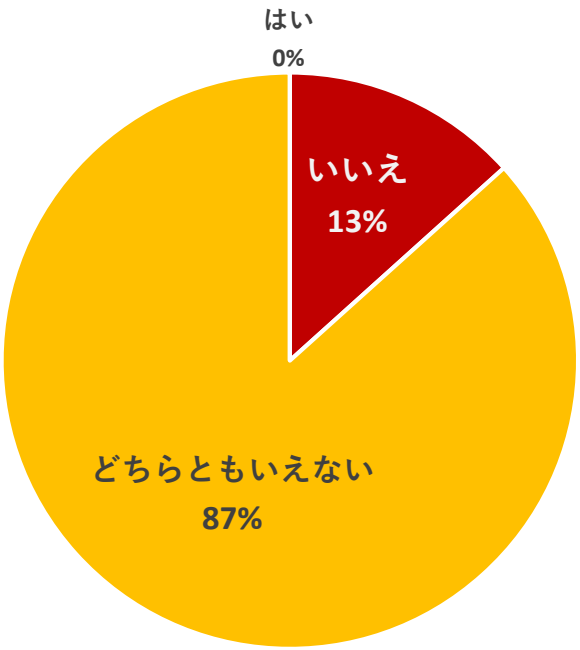
老朽化・損傷・維持管理について



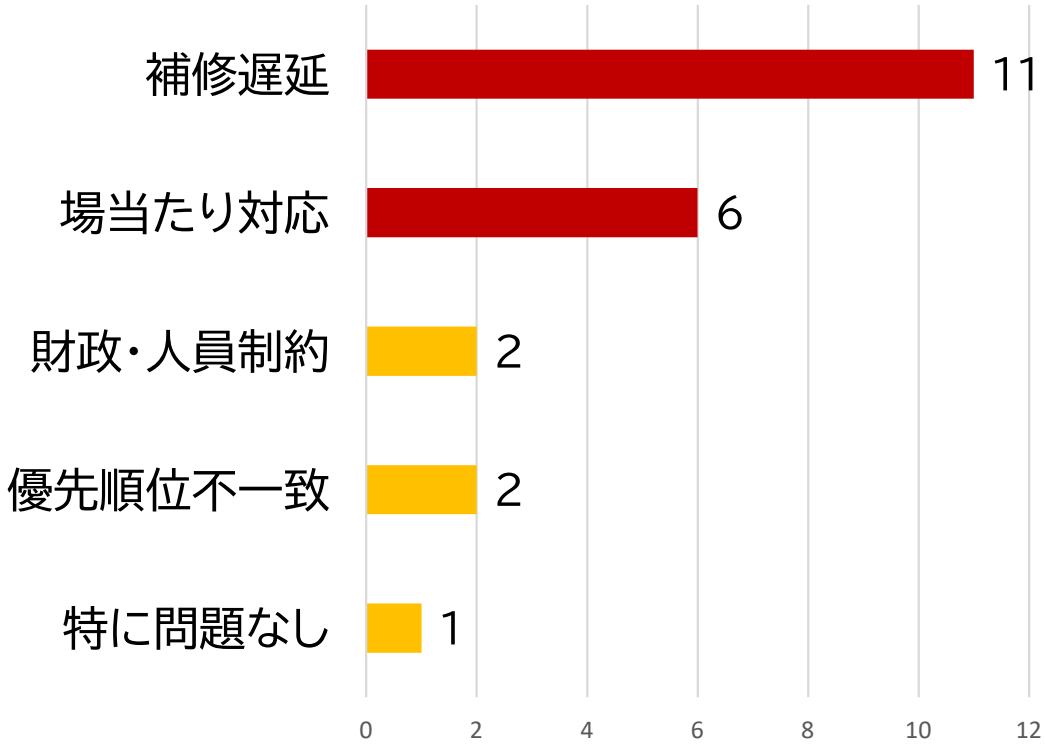
上位は「陥没や亀裂」「段差・舗装の傷み」「再破損の箇所」
「目に見える劣化の改善」と「補修の質向上」が優先課題

行政対応について

現在の整備対応は、現場感覚に合っていると感じますか？



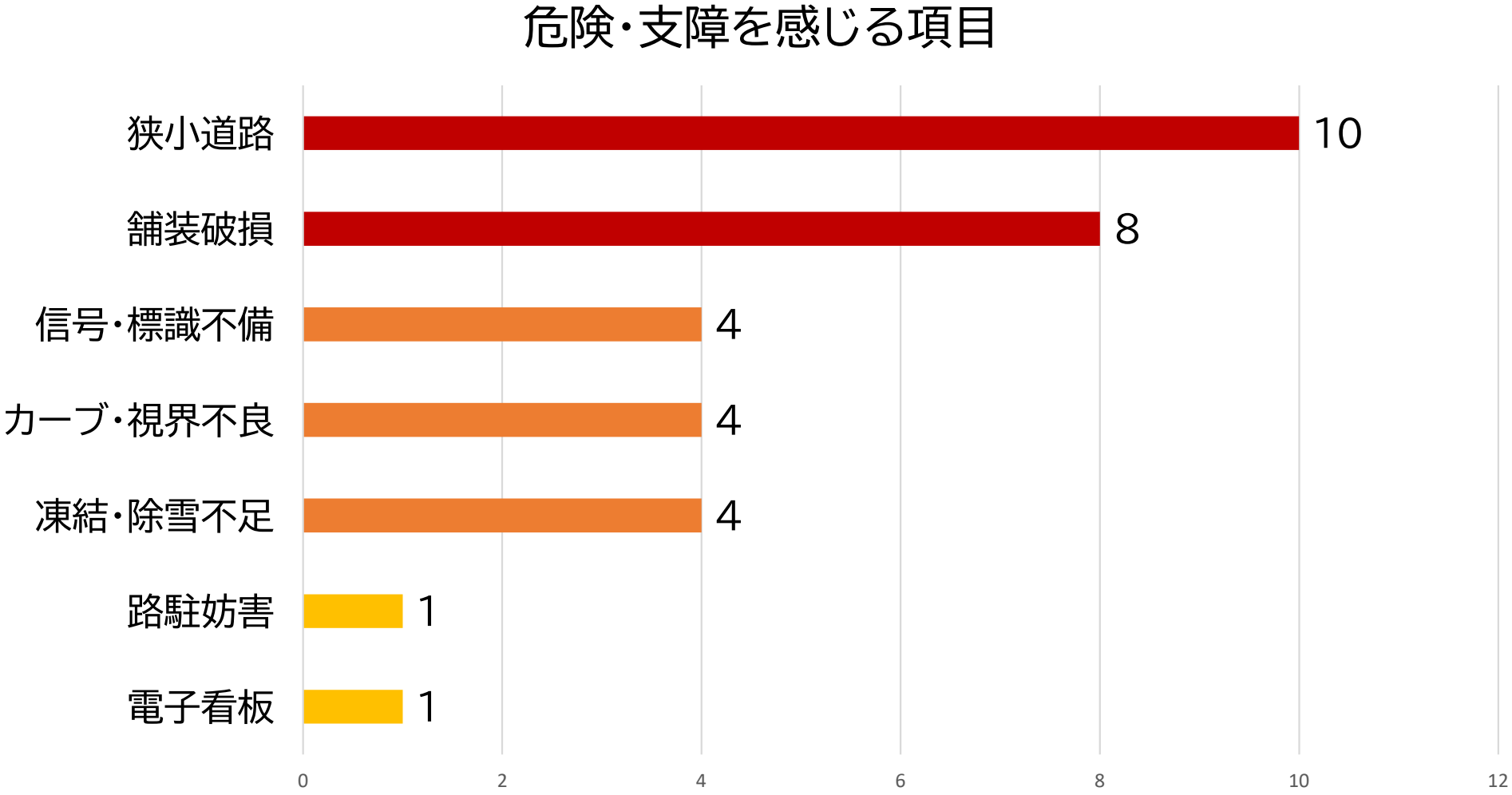
補修・予算・対応に対して、感じていること



「対応が妥当」の評価はゼロ。事業者の期待との間にギャップがある。

項目では「補修遅延」と「場当たり対応」が多く上がっており、自由記述では「簡易補修はすぐ再発する」と指摘あり。応急処置にとどまらず、計画的で根本的な補修・改良が求められている。

危険・支障箇所について

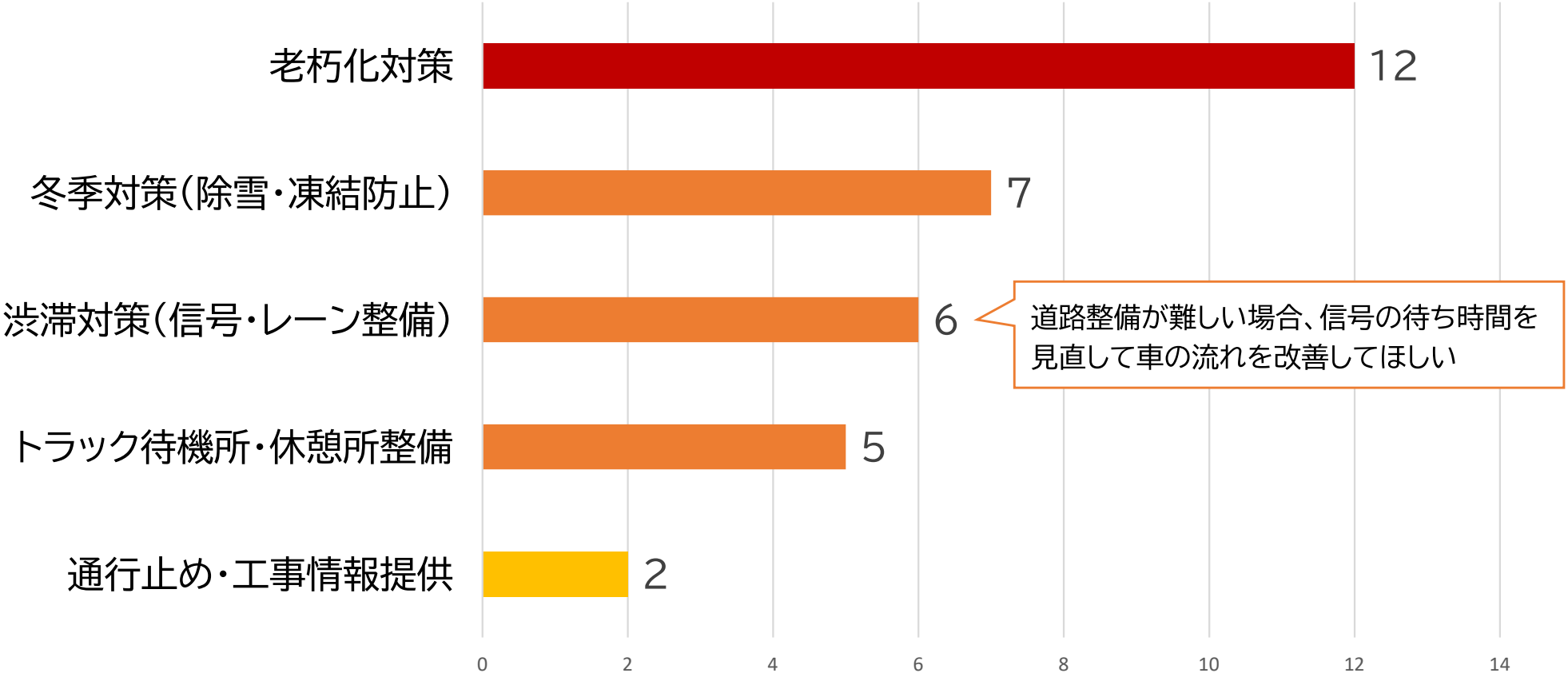


主な課題は 道路幅員・歩道の未整備 と 舗装の破損であり、物理的なインフラ不備が大半。

加えて、信号・標識、交差点安全、冬季対応といった「安全管理・交通運用面」の課題も。

優先的に取り組むべき事項について

優先的に取り組むべき改善項目



最も多かったのは「幹線道路の老朽化対策」で、基盤インフラの安全性確保が最大の優先課題

次いで「冬季対策」「渋滞対策」「トラック休憩所」が続き、安全性と物流効率の両立が求められている

危険・支障箇所・その他自由記述（R7新規意見）

- **電子看板について** NEW
  - ✓ 設置位置が低く眩しいため歩行者の確認が困難
  - ✓ 「交差点に設置すること自体が危険」との強い批判

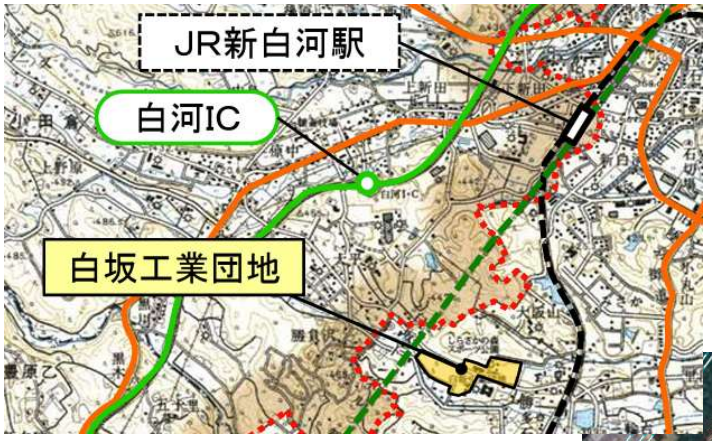
危険・支障箇所・その他自由記述（R7新規意見）

- **交差点信号について** NEW
  - ✓ 国道4号の交差点：右折・直進の矢印信号が分かりにくく、直進車が見落とすことでクラクションが鳴らされ、追突事故の懸念がある。

危険・支障箇所・その他自由記述（R7新規意見）

- **特定エリアの道路幅員について** NEW

  ✓ 白坂工業団地内道路の道幅が狭い



危険・支障箇所・その他自由記述（R7新規意見）

- **中心市街地外の道路幅員等について** NEW
  - ✓ 母畑白河線：鹿島神社～泉崎村間の道路が悪い。
  - ✓ 白河石川線：道幅が狭い。
  - ✓ 白河市内～金山地区間（特に関口～金山は極端に狭い）
  - ✓ 旧東村・表郷村エリアの道路について、道路幅員・歩道・カーブ等の改善を求める。

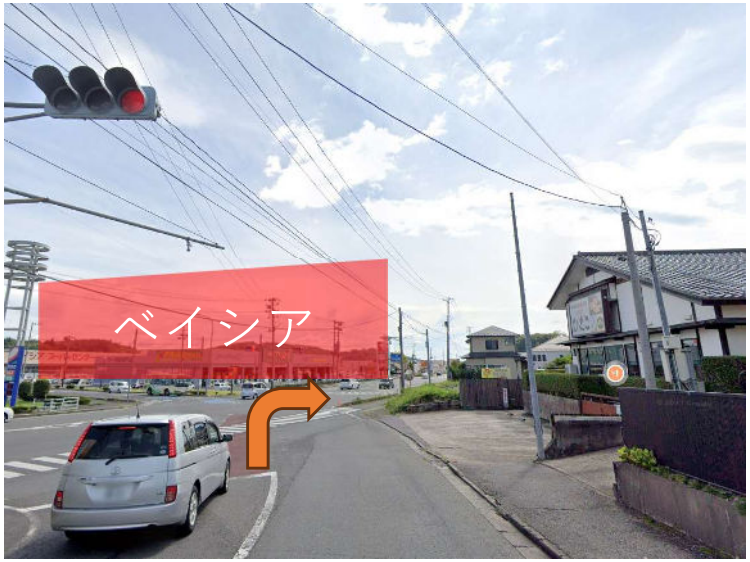
中心市街地外における地域道路の幅員について、複数の意見が出ている。

危険・支障箇所・その他自由記述（R5,R6継続意見）

- **国道4号線について** 継続
  - ✓ 国道4号の多数箇所で危険・支障を感じる
  - ✓ 国道4号線の「陥没」や「わだち」が多い。
  - ✓ 国道4号線の中央分離帯の草が伸びて通行の妨げになっている。

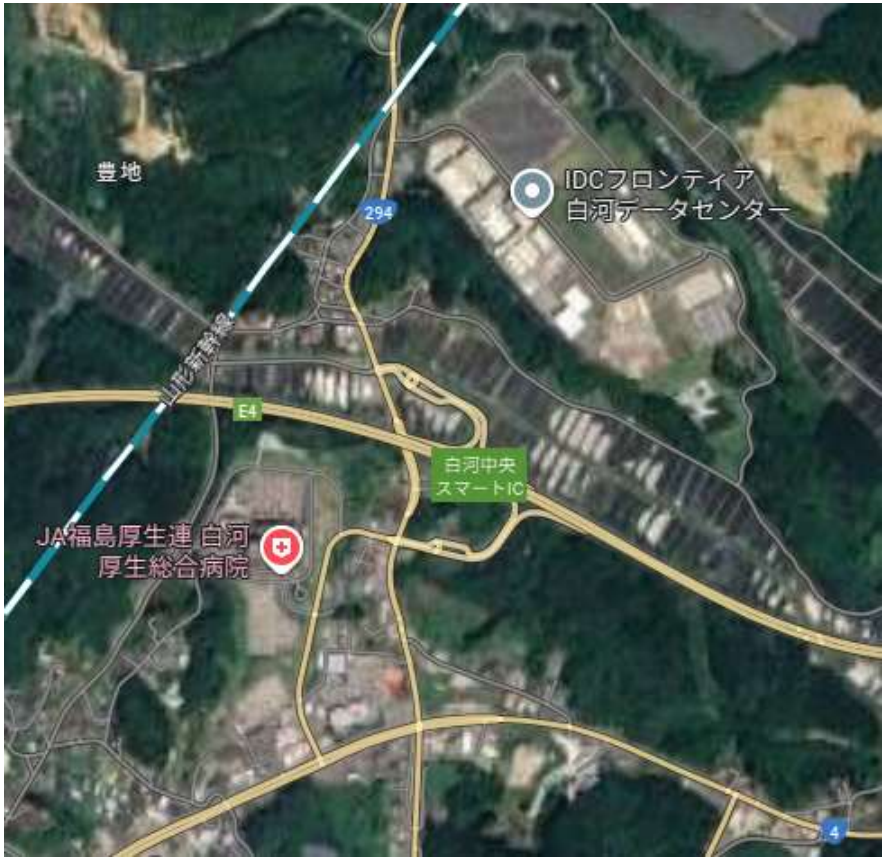
危険・支障箇所・その他自由記述（R5,R6継続意見）

- **市内交差点について** 継続
  - ✓ ベイシア交差点（西郷方面から右折できない）
  - ✓ ローソン新白河二丁目交差点：矢印信号の設置要望



危険・支障箇所・その他自由記述（R5,R6継続意見）

- 大信エリアについて　**継続**

  ✓ 国道4号薄葉交差点～国道294号大信方面：道幅狭小＋急カーブ多発、冬季凍結が多い

  ✓ 旧大信村エリアの道路について、道路幅員・歩道・カーブ等の改善を求める。